

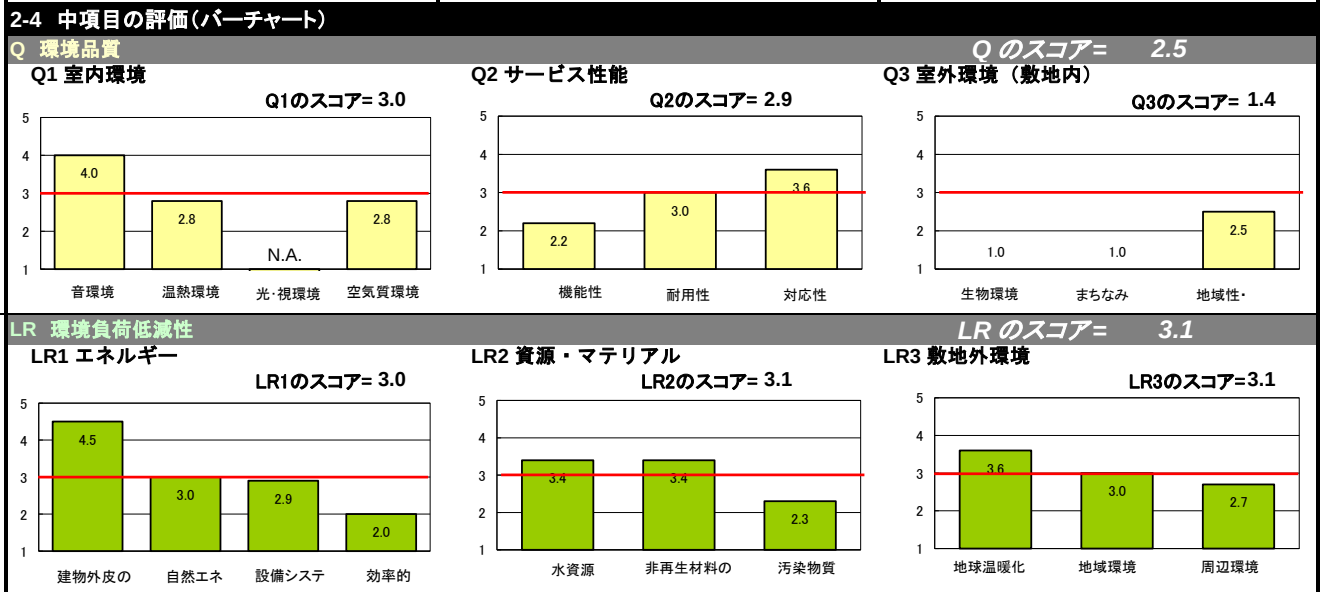
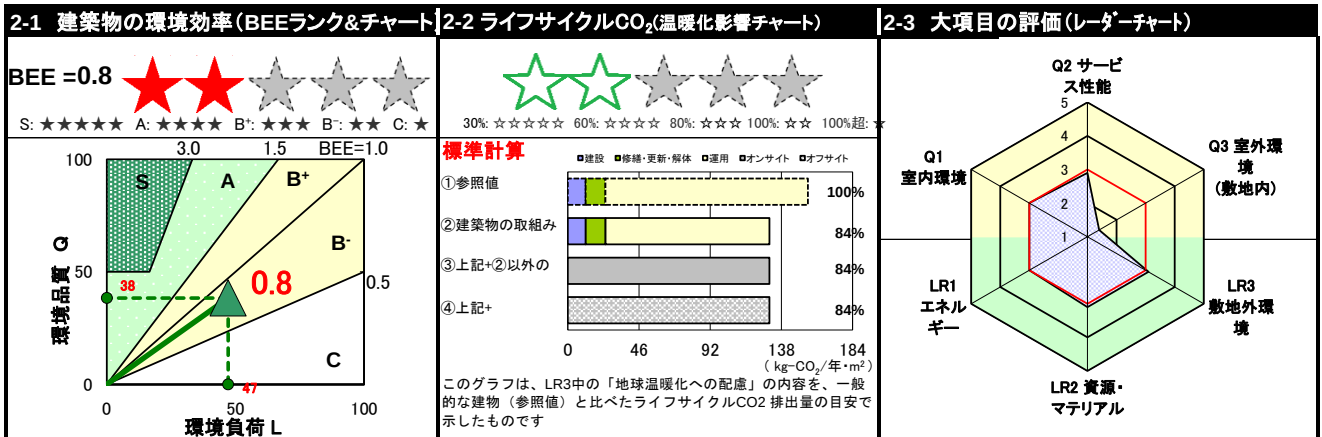
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)フィタ広島楽々園店新築工事	階数	地上2F
建設地	広島県広島市佐伯区楽々園4丁目4番地	構造	S造
用途地域	■都市計画区域内、準防火地域	平均居住人員	896 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,000 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年6月 予定	評価の実施日	2025年5月26日
敷地面積	2,380 m ²	作成者	(株)ティーディーシー
建築面積	1,321 m ²	確認日	2025年5月26日
延床面積	2,647 m ²	確認者	リアルベースアーキテクト(株)



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.0		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.3	スコア= 2.0	スコア= 3.2
設計の計画段階に配慮した事項 建物外皮の熱負荷を抑え、優れた外皮性能を達成する。高効率機器により、建物運用時の消費エネルギーを削減する。//// 節水型器具を使用し、水資源の保護を図る。内装にリサイクル材を使用し、資源の持続的利用を図る。躯体から仕上げ材の分別を容易化し、解体時の資源再利用に配慮する。/ 熱性能優れた断熱材、高効率機器の導入により建物運用時のCO₂排出量を削減する	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 更新必要間隔の優れた内装材・配管材を使用し、建物の長寿命化を図る。/バックアップスペース確保により、設備更新時の建物機能を連続的に保持する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される